

# 大会規定

1. 競技方法
  - (1) 11チーム(開催県3、その他の県各2)によるトーナメント方式とする。
  - (2) ルールは、日本サッカー協会発行「サッカー競技規則2006/2007」による。
  - (3) 試合時間は70分(ハーフタイムは10分)とし、競技時間内に勝敗が決まらない場合は、5分間の休憩後に20分の延長戦を行い、なお決まらない場合はPK戦方式により勝敗を決定する。
2. 警告・退場 大会期間中、警告の累積が2回になった選手は、大会中の次の1試合に出場できない。退場を命じられた選手は大会中の次の1試合に出場できない。その後の処置については大会規律委員会にて決定する。
3. チームスタッフ及び選手登録 選手25名以内、スタッフ7名以内とする。ただし、当日ベンチ入りできる選手は20名、スタッフは5名以内とする。
4. メンバー表交代選手 選手登録用紙(A4のコピー4部)を試合開始70分前に会場本部へ提出する。その際、先発メンバー11名に 印を、ベンチ入りする控え選手に 印をつけておくこと。試合毎の登録は交代選手を含め20名までとし、うち5名までの交代を認める。
5. メンバーチェック 先発出場選手は各自、選手証をもって競技開始10分前に会場本部前にてメンバーチェックを受ける。選手証の不携帯、もしくは選手証に写真を貼っていない場合は、出場を認めない。但し、選手証の発行が遅れている選手については、(財)日本サッカー協会WEB登録サイトの申請状況確認画面(ステータスが承認済で選手名の記載されたもの)を印刷し、写真を貼って代用することができる。
6. 代表者ミーティング 競技開始70分前に会場本部にて代表者ミーティングを行う。両チームの代表者はユニフォーム(フィールドプレイヤー、ゴールキーパーとも正・副持参のこと)、メンバー表、選手証を持参の上、出席すること。
7. ユニフォームチェック 競技開始70分前に会場本部にて主審のチェックを受ける。
8. ユニフォーム
  - (1) ユニフォームは、大会に申請したものとし、参加申込書送付後の変更は認めない。また、背番号の変更も認めない。
  - (2) ユニフォーム(上衣、ショーツ、ストッキング)は、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを必ず携帯する。(GK含む)また、スパッツについてはショーツと同色のものを使用する。なお、審判と同一色または類似色のユニフォームを着用することはできない。
  - (3) 背番号は必ず参加登録表に登録された選手固有の番号を正・副ともに一致させ使用し、ショーツに番号をつけている場合はその番号も一致させる。また、ユニフォームの上衣が縞の場合は、台布に背番号を付けて分かりやすくする。ショーツの番号については、付けることが望ましい。
  - (4) その他詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」による。
9. 使用球 モルテン「ペレーダ」5号球を使用する。
10. その他
  - (1) 監督会議並びに開会式は行わないこととし、別紙注意事項を確認のうえ、事前に質問のある場合は、大会事務局まで問い合わせること。また、当日の質問には会場本部の責任者まで問い合わせること。
  - (2) 参加申込の期限を厳守すること。
  - (3) ベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ・選手のみとする。
  - (4) 参加資格の違反・不都合な行為があった場合の処置については、大会規律委員会にて決定する。
  - (5) 試合中、テクニカルエリアに出て技術的指示をするものは、その都度1名とする。
  - (6) チームベンチは会場本部席からグラウンドに向かって右側ベンチをプログラムの【対戦表】の右側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを左側とする。
  - (7) 試合会場での不慮の負傷については応急処置を行います。その怪我についての責任は一切負わないものとする。登録選手は必ず全員がスポーツ保険に加入し、その後の処置については各チームで責任を持って対処すること。